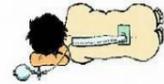


5 腹腔鏡下直腸切断術を受ける患者様へ

様 主治医

看護師

	入院まで	入院 ( / )	手術前日 ( / )	手術当日(手術前) ( / )	手術当日 (手術後)	術後1日目 ( / )	術後2日目 ( / )	術後3日目 ( / )	術後4日目 ( / )	術後5日目 ( / )	術後6日目 ( / )	術後7日目 ( / )	術後8日目 ( / )	術後9日目 ( / )	術後10日目 以降退院
指導		薬剤指導				栄養指導 薬剤指導									
治療 検査	入院当日ま でいくつか の検査があ ります	時 分に患者サポート センター入退院支援室(休日の 場合は正面玄関守衛室)にお越 し下さい  術前面談日時 ( 月 日 時 分～) 手術の説明が主治医からあります ご家族の方もいらしてください	麻酔科診察がありま す			血液検査 レントゲン 			血液検査 レントゲン			血液検査 レントゲン			退院指導 栄養指導 薬剤指導
薬 内服			午後から点滴を2本 行います 下剤(マグコロール・ ラキソベロン)を飲ん でいただきます	朝から点滴を行いま す	点滴を行います 抗生剤を行いま す	内服が開始になります							→	点滴がなくなります	
処置			お臍をきれいにしま す	手術着へ着替えます ※上半身は全て脱い でいただきます。パン ツ・ズボンは履いてい て構いません	酸素マスク 心電図を装着し ます	回診があります 	ご様子でお しっこの管を 抜きます		背中 の痛み どめの 管を 抜 き ま す						→
食事	制限はあり ません ※状態によ り栄養指導 がある場合 があります	制限ありません 常食がです	朝のみ消化の良い 食事がです 昼から食事はできま せん ※病院食以外は食 べないでください 水分は飲んでいただ いて構いませんが、 牛乳などの乳製品は 飲まないで下さい	食事はできません	食事・飲水はで きません	食事はできません 乳製品以外の水分は 飲めるようになります			昼から易消 化食(常食) になります ※希望によ り全粥食に なります						
安静		制限ありません 眠れないときは申し出て下さい 眠剤をお渡しします		ベッド上安静で す ※ベッドを上げ ることはできま す		座ったり、立ったりで きるようになります ※最初は看護師が付 き添いますので一人 では動かないでくだ さい ・トイレ歩行は可能 になります								状態がよければ制限なくなります 動ける範囲で動きましょう	
清潔		シャワー浴できます				体を拭き、着替えます ※自分で出来ない所はお手伝いします								背中 の痛み どめ が抜 けれ ば シャ ワー 浴 が 可 能 で す	
患者様・御 家族様へ	手術承諾書・輸血同意書をお預かり します 手術に必要な物品を確認します (物品は別紙を確認してください) ・看護師による病棟オリエンテー ションがあります ①入院生活についての説明 ②入院までの経過・症状などにつ いてお尋ねします ③手術までの経過・処置・必要物 品などの説明 ・リストバンドを装着します	洗面・髭そりを済ませておいてください  手術時の持ち物: 大判バスタオル (体の下に敷く用、腰巻き用)の2枚 腹帯(マジックテープ式)2~3枚  人工肛門を造設する場合、 お腹に人工肛門を造設する場所を決 めて、印をつけます。	手術室で背中か ら痛みどめの管 をいれます そこから痛みど めを入れます が、効かない場 合は我慢せず 申しして下さい		ガスや便の確認をします出たら教えてください ※食事が始まるまで排尿量を確認します  人工肛門を造設する場合、装具の交換方法について 看護師から、ご本人様・ご家族様へ指導させていただきます。 装具の交換日はその都度看護師から説明があります。  人工肛門の装具交換の手技獲得、装具種類の決定が長期化する場合は、 転院のご相談をさせて頂く場合がございます。									困った事や、 分からないことが ありましたら、 いつでもお尋ね下さい	